

# 山口県岩国市および愛媛県新居浜市

## 瀬戸内カレッジ 2020



### 【地域の基礎データ】

人 口：	132,052 人（岩国市／令和 2 年 2 月 1 日現在）
	117,846 人（新居浜市／令和 2 年 12 月末現在）
高齢化率：	33.5%（岩国市／平成 27 年 1 月 1 日現在）
	30.8%（新居浜市／平成 27 年 1 月 1 日現在）
産 業：	製造業 など（岩国市）
	製造業 など（新居浜市）

### 【活動の基本情報】

参加学生数：	19 名（1 回生：8 名、2 回生：11 名名）
活動期間：	令和 2 年 7 月～
担当教員：	木川剛志

### 1. 活動実施の経緯

JR 西日本と瀬戸内地域の自治体が主催する「瀬戸内カレッジ」に参加しました。各地域の課題を踏まえて、「せとうちエリアが何度も訪れたいくなる場所になること」に繋がるプランを考えて、発表します。担当した市町村は、山口県岩国市と愛媛県新居浜市です。

### 2. 活動の内容

和歌山大学が担当した市町村は、山口県岩国市と愛媛県新居浜市です。二つの班に分かれて、岩国班は 9 月 16～17 日、新居浜班は 9 月 28～29 日に現地実習を行いました。そして他大学と合同でオンラインで 10 月 11 日キックオフミーティング、11 月 14 日に中間発表会、1 月 15 日に最終発表会を行いました。新居浜班は「旅行会社・自治体特別賞」を受賞することができました。

### 3. 活動を通じて

岩国班は、まず「地方が輝ける日本をつくる」というビジョンを掲げ、その達成のために岩国をブランディングしようと考えました。新居浜市は、産業都市として栄えた市です。しかしながら、高齢化や定住人口の減少により街の活気がなくなりつつあります。そこで観光という新しい産業によって街を活性化させたいというのが新居浜市が瀬戸内カレッジに望むことでした。

岩国市、新居浜市ともに短い時間でしたが、現地実習を実現し、そのうえで地域の持つ課題を実際に理解し、それに対しての課題解決案を毎日考えることは大変勉強になりました。また、受賞できたこともうれしいです。

